

## ■ SMT<しづ・まち・探検>他の開催

### (青少年育成志津地区民会議・わんぱく協働合校)

#### 1 【活動の趣旨】

地域の子どもたちが自ら地域の資源（宝物）を活用し、様々な活動を企画し体験することで地域への愛着心を育みながら次世代のリーダーを育成するとともに、体験した内容を地域内外に発信をおこなうことで、大人にも褒めてもらえる機会をつくる。

#### 2 【特徴的な活動内容】

##### ○「子どもスタッフ会議・竹林活動・筍掘り体験」

1年間を通して自分たちがやってみたいことをお互い相談しながら計画を立てた。サポートは地域の方にレクチャーを受けながら、竹林や地域の特徴について学び、筍掘り・竹細工体験を行った。

##### ○「SMT（しづ・まち・探検）」

「地域の宝もの」を題材に活動を行うもので、今年度は小槻神社において宿泊体験活動を実施。竹林活動で切り出した竹を利用し、筏づくりと竹灯籠づくりに挑戦。班ごとに製作した筏を小学校のプールに浮かべてレースをするなど楽しんだ。また神社の協力を得て、神社について話を伺った後、参拝と本殿の清掃活動を行った。

##### ○草津市子ども環境会議で発表

今年度の活動で楽しかったこと、苦労したことなどをまとめ、壁新聞にして子ども環境会議で展示。来場者に対して、自分たちの活動について写真などを用いてわかりやすく説明し、質問などにも的確に答えられた。



【スタッフ会議・竹林活動】



【SMT 宿泊体験】

#### 3 【実施に当たっての工夫】

今年度はコロナで見合わせていた宿泊体験を実施することができた。その上で、安全対策や保護者への連絡等をしっかり行うことで安心して参加できるよう配慮した。また、活動ではドリルやのこぎりを使ったり、筏を水上に浮かべるにあたり、大人がしっかり見守り安全への配慮を行った。



【子ども環境会議でプレゼン】

#### 4 【事業の成果】

事業の実施にあたり、子どもリーダーの募集や諸活動において小学校の協力をいただき、また活動フィールドでは地域の様々な方に場所の提供や交流において多大なる協力をいただいた。運営に際してはわんぱくのOBやOGも参加し、幅広い年代間でのコミュニケーション醸成に繋がられた。

#### 5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

今後は学校や地域だけでなく、保護者も積極的に参加してもらえる企画をし、子どもたちの活動を知ってもらい、一緒になって子どもの成長を見守ってもらいたい。